

平成27年12月 斐伊川水系水質情報

平成27年12月(宍道湖:2日・中海:1日採水)							単位:mg/l(Chl-a:μg/l)			
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.1	△	平年並み	4.0	△	平年並み	4.6	△	平年並み
全窒素	上層	0.40	○	良好	0.36	○	良好	0.56	△	平年並み
全リン	上層	0.040	△	平年並み	0.030	○	良好	0.040	△	平年並み
Chl-a	上層	43	×	やや高い	17	△	平年並み	21	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,530	△	平年並み	11,200	△	平年並み	8,640	△	平年並み
	下層	2,630	△	平年並み	12,700	○	やや低い	10,100	△	平年並み
溶存酸素	上層	12.4			9.8			11.0		
	下層	11.2			8.2			9.8		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.0	上昇	3.8	横ばい	4.8	横ばい
全窒素	上層	0.33	横ばい	0.41	横ばい	0.70	やや下降
全リン	上層	0.029	横ばい	0.039	横ばい	0.071	やや下降

宍道湖の透明度は1.4mから1.6mにやや上昇。中海の透明度は2.5mから2.7mと横ばいで、良好。米子湾の透明度は2.3mから2.8mにやや上昇し、かなり良好。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

ただし、環境基準値以下の場合は△で<やや低い>とする。

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ99.7%